## 訓練カリキュラム

			▼ 美践コー人	( 05 31	護 医	療・偏征分野		)		<b>祝臧を怨疋する職業・職相</b>		100円	
	訓練	練の種別	職場復帰支援コースのお	·ス *)		託児サービスコース	~	短時間訓練 (月80時間以上10					
			「企業実習促進奨励金」の する場合に「〇」を記入	支給を希望	0 3	職場見学等促進奨励金」の 支給を希望する場合に「〇」 を記入				有料老人ホー」 ディサービス			
	刮	練科名	デイサービス・訪問介護事業所・病院、障が 基礎から実践までしっかり学ぶ介護職・介護事務科(短時間) デイサービス・訪問介護事業所・病院、障がい者就労支援作業所の介護職・支援員及で										
募集期間(予定) 令			令和7年12月3E	令 和 7 年 12 月 3 日 ~ 令 和 7 年 12 月 22 日									
選考日(予定)			令 和 8 年 1 月 6 日										
選考方法			V         面接         筆記試験         その他(         )										
選考結果通知日			令和8年1月13日										
訓練期間											1)		
訓練対象者の条件			10 時 00 分 ~ 16 時 40 分										
訓練対象者の条件 			新規学校卒業者   二一ト等の若者   障害者   母子家庭の母等										
(特)	副常	課性 突石 ・想定する場合のみ)	被災者 外国人 その他 (										
訓練目標 (仕上がり像)			介護職員初任者研修の法定研修カリキュラムと関連する領域の介護・福祉に関する基本的な知識と技術を習得し、介護に携わる者としての職業倫理と福祉のこ 人材の育成を目標とする。介護保険請求についても基本的な手順・実践についても理解できる人材を育成する。										こころを持った
		名称( 介護職員初任者研											
訓練修了後に取得 できる資格			名称( 介護事務管理士® ) 認定機関( 株式会社技能認定振興協会 ) レーター									任意受験 任意受験	
			名称( ) 認定機関( )							)	任意受験		
-		· 八 昭 の 剖 (本 / -	名称 (   おはて其 <del>  短目   のは 回は</del>	t === / t == t t ==	al)	<b>卒中になる</b> 参問の大気	/ <b>*</b> ≠ □		?機関( への か「へ	··+=7.3.\		)	任意受験
			における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「〇」を記入)										
		)WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「〇」を記入)								+			
(3	3) D	X推進スキル村	標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「〇」を記入)  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「										
		訓練概要	介護職として基本的な業務内容 時間が異なる場合があります。	≧埋解し職業.	人意識	を高める。実技訓練の中でな	介護の	)技術を字ぶ。保険	請求の仕組	み・実践について基礎的	な知識手順を字ぶ。【職	場見字等推	[進・短時間]訓練
		1 .	科目						の内容				訓練時間
		職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や現場の理解									8時間	
		介護におけん										12時間	
		介護の基本	-ビスの理解と医療との連携	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全									10時間
			るコミュニケーション技術	介護保険制度、障がい者総合支援制度及びその他制度、医療との連携とリハビリテーション 介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームコミュニケーション									12時間
		老化の理解		77該におけるコミューケーション、介護におけるナームコミューケーション 老化に伴うこころとからだの変化と日常、高齢者と健康									8時間
		認知症の理解		認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活、家族への支援									8時間
	334	障がいの理解		障がいの基礎的理解、障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援の基礎的知識、家族の心理、かかわり支援の理解									
	学科	こころとからだのしくみと生活支援技術		介護の基本的な考え方、介護に関するこころのしくみの基礎的理解、介護に関するからだのしくみの基礎的理解									20時間
訓練内容		振り返り		就業への備えと研修を通じて学んだこと、今後継続して学ぶこと、筆記試験(介護職員初任者事業実施要綱に基づく全科目筆記試験)									6時間
		介護事務		介護保険制度のしくみと医療保険制度との関係、介護サービスの種類と内容、支給限度額のしくみ、請求と支払いのしくみ、介護報酬の特徴と 原則、公費負担医療制度との関係、介護報酬の算定(居宅サービス、施設サービス)、介護レセブトの書き方(居宅サービス、施設サービス)、 利用者負担の徴収、ケアマネジャーの業務内容、介護レセブトのシステム紹介(請求ソフトについて)									
		ガイドヘルバ	障がい者の人権、障がい者(児)福祉制度と移動支援事業、移動支援従業者の業務、移動支援従業者の職業倫理、障がいの理解(全身性障が い)、障がい者(児)の心理(全身性障がい)、移動介助の基礎知識(全身性障がい)									15時間	
		安全衛生	メンタルヘルス・健康管理・リスクマネジメント									6時間	
		就職支援	ジョブ・カード作成指導、職務経歴書・履歴書作成指導、面接指導										
		入校式・オリ	入校式・オリ	入校式・オリエンテーション(2H)・修了式(2H)									
	<b>#</b>	こころとからだ	生活と家事、快適な居住環境設備と介護、こころとからだのしくみと自立に向けた介護(整容、移動、移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠)、終末期介護、介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習									81時間	
	実技	介護事務演	介護報酬の算定(居宅サービス、施設サービス)、介護レセプト(居宅サービス、施設サービス)作成									6時間	
		ガイドヘルパ	移動介助の基本技術(全身性障がい)、交通機関利用の介助演習(全身性障がい)									12時間	
		振り返り演習 企業実習	<u> </u>	↑護模擬演習(介護現場での身だしなみ・言葉遣い、介護技術、利用者へのコミュニケーション)									0时目
	「「職場見学」   表現りも   大規模を関する   大規模を関する   上来大日   大規模を関する   表現りも   ま										6時間		
		職場見学、耶	職場体験、職業人講話	【職業人講	【職業人講話】介護職の心構え 3時間、介護職員として必要なスキル 3時間								
	訓練時間級企計 004時間			216.4.		4.50+88		1055	<u>, ж. т.</u>	77 AA+ DD	m.11 = 2.4.4.	on+ 80	
		訓練時間総合記	十 264時間	学科     147時間     実技     105時間     企業実習     0時間     職場見学等     12時間       教科書代     4,000円									
		受講者	がの負担する費用	その他 ( ガイドヘルパー全身性演習時に係る交通費 ) 480円 合計								4,480円	
				備考( 職場見学に係る交通費別途実費必要 )									
11-		訓練形態(個	固別指導・補講を除く)										
指導-	施設設備や教材等を有効に活用				オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混在型)   オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型)   オンライン計   ・講義時間以外にも教室にて17時40分まで自習が可能です。								
方法	した効果的な指導のための工夫			•講義日	時間以	しかにも教室にて17時40分	まで	日智が可能です。	0				
受講者ごとの特質及び習得状況 に応じた指導のための工夫 ・著しく習得度が遅れている者には別途補講日を設定し指導す							する。						

